



給食だより

*** 1月24日から30日は全国学校給食週間 ***

学校給食のはじまり



目黒食育レンジャーマン

明治22年、山形県鶴岡市の小学校。学校の隣にあるお寺のお坊さんが学校に来てみると、お弁当を持ってくるのができず、昼ごはんを食べてない子供がいました。お坊さんはかわいそうに思い、近くの家を回って、食べ物を分けてもらい昼ごはんを作りました。みんなとても喜んで、おいしくいただきました。

これが学校給食のはじまりです。

1月24日(金)の給食で給食のはじまりの日の献立を再現します。

給食のはじまりの日の献立



*** 目黒区学校給食展のご案内 ***

《パネル展示》 日時：令和7年1月20日(月)～1月24日(金) 8:30～17:00 (最終日 15:00まで)

場所：目黒区総合庁舎 西口玄関ホール

内容：目黒区立小・中学校の給食・食育について紹介するパネル展

《レストラン》 期間中の1月20日(月)～1月24日(金) 11:00～14:00

目黒区総合庁舎内1階レストランで、給食メニュー「ジャンボぎょうざ」を給食フェアメニューとして提供します。(数に限りがあります。)

主催：目黒区教育委員会 学校運営課保健給食・健康係



*** 12月の献立から 目黒大根の日 ***



12月6日に目黒区八雲の栗山さんの畑で収穫された葉付きの大根が学校に届きました。

とても新鮮で立派な大根は全部で47本、60kgありました。根はおでんに、葉は菜めしにして、おいしくいただきました。

おでんには、給食室で粉から練った辛子が付きまして。チューブ入りの辛さとは違った辛さに、驚きの声があがっていました。

お正月料理



日本の食文化と年中行事には、深い関わりがあります。中でも、新しい年の始まりとなるお正月は、日本人が大切にしてきた年中行事で、一年の健康や幸せを願い、縁起の良い食材を使って、おせち料理やお雑煮などの正月料理が食べられます。

新年が穏やかで、よい年になりますように。

